

2007年2月～2019年8月に開腹手術を受けられた90歳以上の方へ

～診療情報を用いて疾患及び転帰を検討することについての説明文書～

当院では、以下の研究を実施しています。情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の間合せ先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

課題名	90歳以上の超高齢者に対する腹部手術の現状
研究期間	西暦 2019年 11月 ～ 2020年 4月
研究の対象	2007年2月～2019年8月に当院で開腹手術を受けられた90歳以上の方
利用する試料・情報の種類	■診療情報（詳細：年齢、性別、身長、体重、疾患名、術式、検査結果（血清アルブミン・総コレステロール・リンパ球数等）手術前全身評価（ASA-PS）、ADL評価、併存疾患の有無、術後合併症の有無とClavain-Dindo分類、術後在院日数、最終生存確認日、生存の有無等） <input type="checkbox"/> 手術、検査等で採取した組織（対象臓器等名： ） <input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> その他（ ）
研究の意義、目的	当院では90歳を超える患者さんの腹部手術を行う機会が増えていきますので、手術前の状態や手術後の治療成績を調査いたします。
研究の方法	当院では電子カルテシステムを使用しておりますので、電子カルテに記載された情報を利用し調査いたします。
研究組織	研究責任者：徳山丞 研究分担者：栗原直人、浅田祐介、柳下陽香
試料・情報を利用する範囲	■当院外科で利用 <input type="checkbox"/> 多施設共同研究グループ内（提供先： ）（提供方法： ） <input type="checkbox"/> その他（提供先： ）（提供方法： ）
個人情報の保護	研究を通じて得られた情報を学術雑誌や学会で発表することがあります。しかし医療情報などは匿名化した番号で管理するため、個人が特定されることはありません。
その他	企業からの資金や試薬等提供はありません。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障が

ない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

東京都練馬区旭丘 1-24-1

公益財団法人東京都医療保健協会 練馬総合病院 TEL:03-5988-2200

研究責任者：徳山丞